

証券コード：6748

# SEIWA

創意 ⊕ 革新

モノづくりの原点を見つめ、これから変わるもの変わらぬもの。

## 2025年12月期

# 決算説明

**皇和電機株式会社**

(2026年3月2日収録)

動画 URL : <https://www.seiwa.co.jp/ir/kessan.html>

- 1. 決算概要**
- 2. 中期経営方針について**
- 3. 当期の取り組み事例について**
- 4. 2026年12月期の業績見通しについて**
- 5. 株主還元について**

# 1. 決算概要

■ 売上高 前年同期より0.7%増加

増加：産業用照明器具

減少：配線保護機材および配管保護機材

■ 営業利益 前年同期より7.0%減少

増加：産業用照明器具、電磁波環境対策部品

減少：道路情報表示システム

(単位：百万円)

|                     | 2024年12月期 | 2025年12月期 | 増減    | 増減率(%) |
|---------------------|-----------|-----------|-------|--------|
| 売上高                 | 25,215    | 25,385    | 170   | 0.7    |
| 売上総利益               | 6,167     | 6,077     | △ 90  | △ 1.5  |
| 販管費                 | 4,395     | 4,428     | 33    | 0.8    |
| 営業利益                | 1,772     | 1,648     | △ 123 | △ 7.0  |
| 経常利益                | 1,921     | 1,741     | △ 180 | △ 9.4  |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 1,350     | 1,232     | △ 118 | △ 8.8  |
| 自己資本当期純利益率(%)       | 8.2       | 6.8       | △ 1.4 | —      |
| 総資産経常利益率(%)         | 6.6       | 5.7       | △ 0.9 | —      |
| 売上高営業利益率(%)         | 7.0       | 6.5       | △ 0.5 | —      |

(官需比率)

49%

49%

# セグメント別の状況 ①情報機器事業

SEIWA

(単位：百万円)

|         | 2024年12月期 | 2025年12月期 | 増減      | 増減率(%) |
|---------|-----------|-----------|---------|--------|
| 売上高     | 9,590     | 9,531     | △ 58    | △ 0.6  |
| セグメント利益 | 1,365     | 1,313     | △ 52    | △ 3.9  |
| 受注高     | 10,478    | 6,075     | △ 4,403 | △ 42.0 |
| 受注残高    | 12,539    | 9,083     | △ 3,456 | △ 27.6 |

- (売上高) 高速道路向けは増加  
一般道路向けは減少
- (利益) 減収による減益
- (受注) 受注高は高速道路向け、一般道路向けともに減少  
期中の受注高減少により受注残高も減少

## Information System

情報機器事業

2025年12月期  
売上高構成比

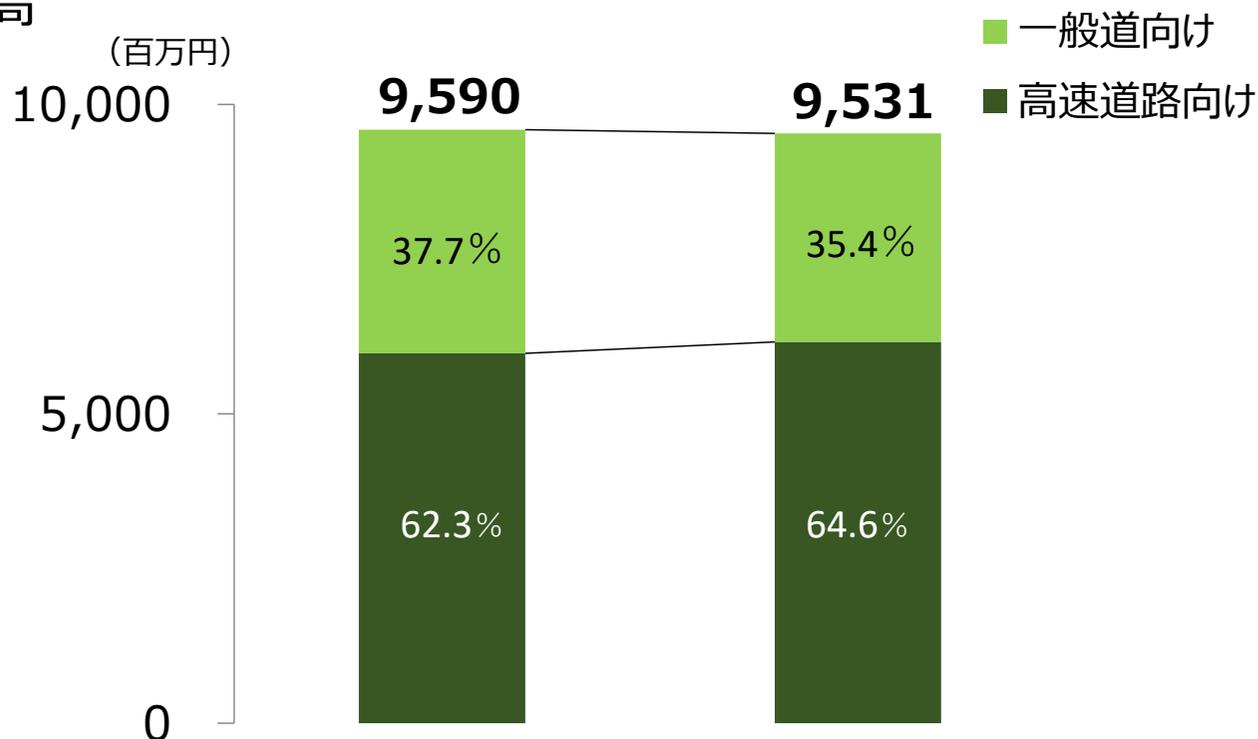
**37.5%**



# セグメント別の状況 ①情報機器事業

SEIWA

## 市場別売上高

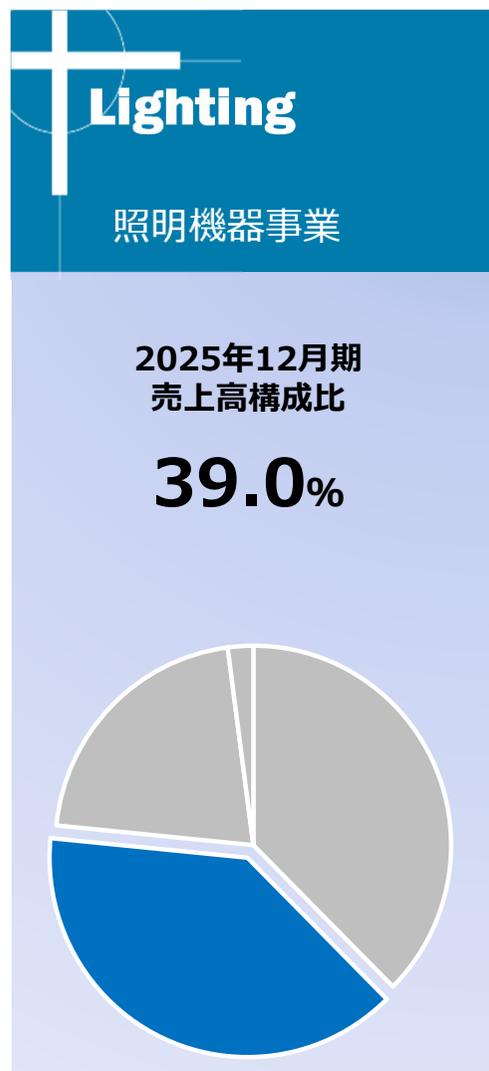


(単位：百万円)

|          | 2024年12期 | 2025年12期 | 増減   | 増減率(%) |
|----------|----------|----------|------|--------|
| ■ 高速道路向け | 5,978    | 6,161    | 183  | 3.1    |
| ■ 一般道向け  | 3,612    | 3,369    | △242 | △6.7   |

# セグメント別の状況 ②照明機器事業

SEIWA



(単位：百万円)

|         | 2024年12月期 | 2025年12月期 | 増減    | 増減率(%) |
|---------|-----------|-----------|-------|--------|
| 売上高     | 9,533     | 9,905     | 371   | 3.9    |
| セグメント利益 | 1,823     | 1,986     | 163   | 8.9    |
| 受注高     | 9,580     | 9,808     | 228   | 2.4    |
| 受注残高    | 2,861     | 2,716     | △ 145 | △ 5.1  |

- (売上高) 民間設備関連は増加  
公共設備関連は前年同期並み
- (利益) 増収による増益
- (受注) 受注高は産業用照明器具が増加  
道路・トンネル照明が減少

# セグメント別の状況 ②照明機器事業

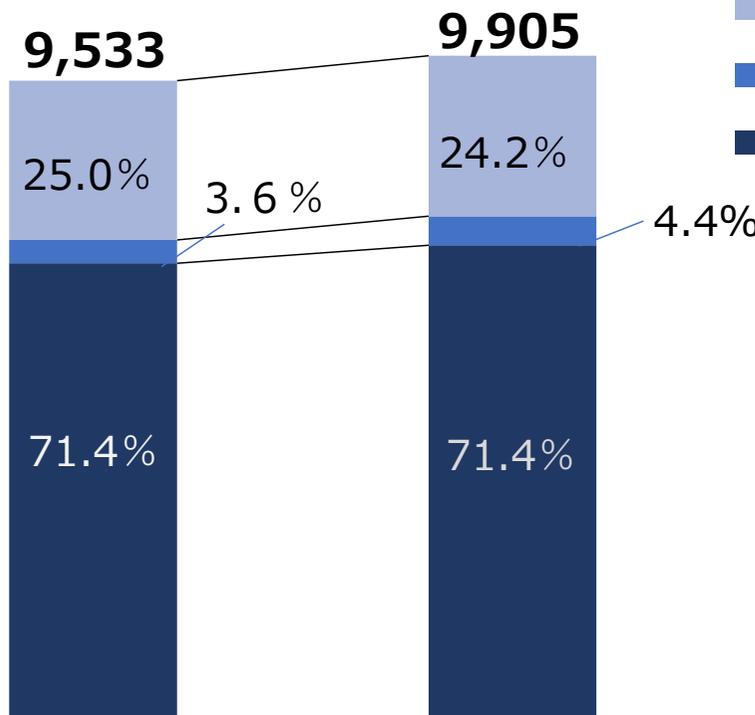
SEIWA

製品群別売上高 (百万円)

10,000

5,000

0



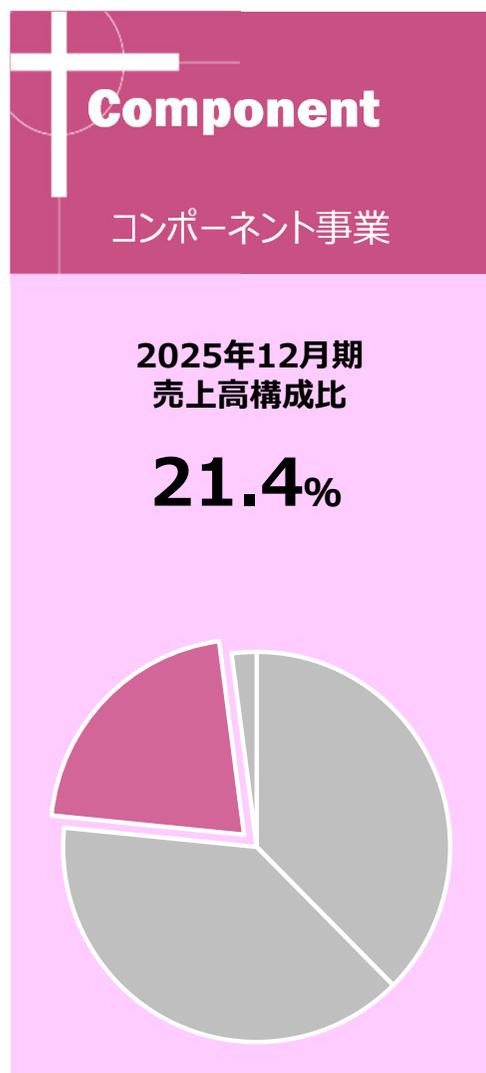
- 道路・トンネル照明器具
- LEDモジュール製品
- 産業用照明器具

(単位：百万円)

|               | 2024年12月期 | 2025年12月期 | 増減  | 増減率(%) |
|---------------|-----------|-----------|-----|--------|
| ■ 産業用照明器具     | 6,804     | 7,075     | 270 | 4.0    |
| ■ LEDモジュール製品  | 350       | 433       | 82  | 23.6   |
| ■ 道路・トンネル照明器具 | 2,378     | 2,397     | 18  | 0.8    |

# セグメント別の状況 ③コンポーネント事業

SEIWA



(単位：百万円)

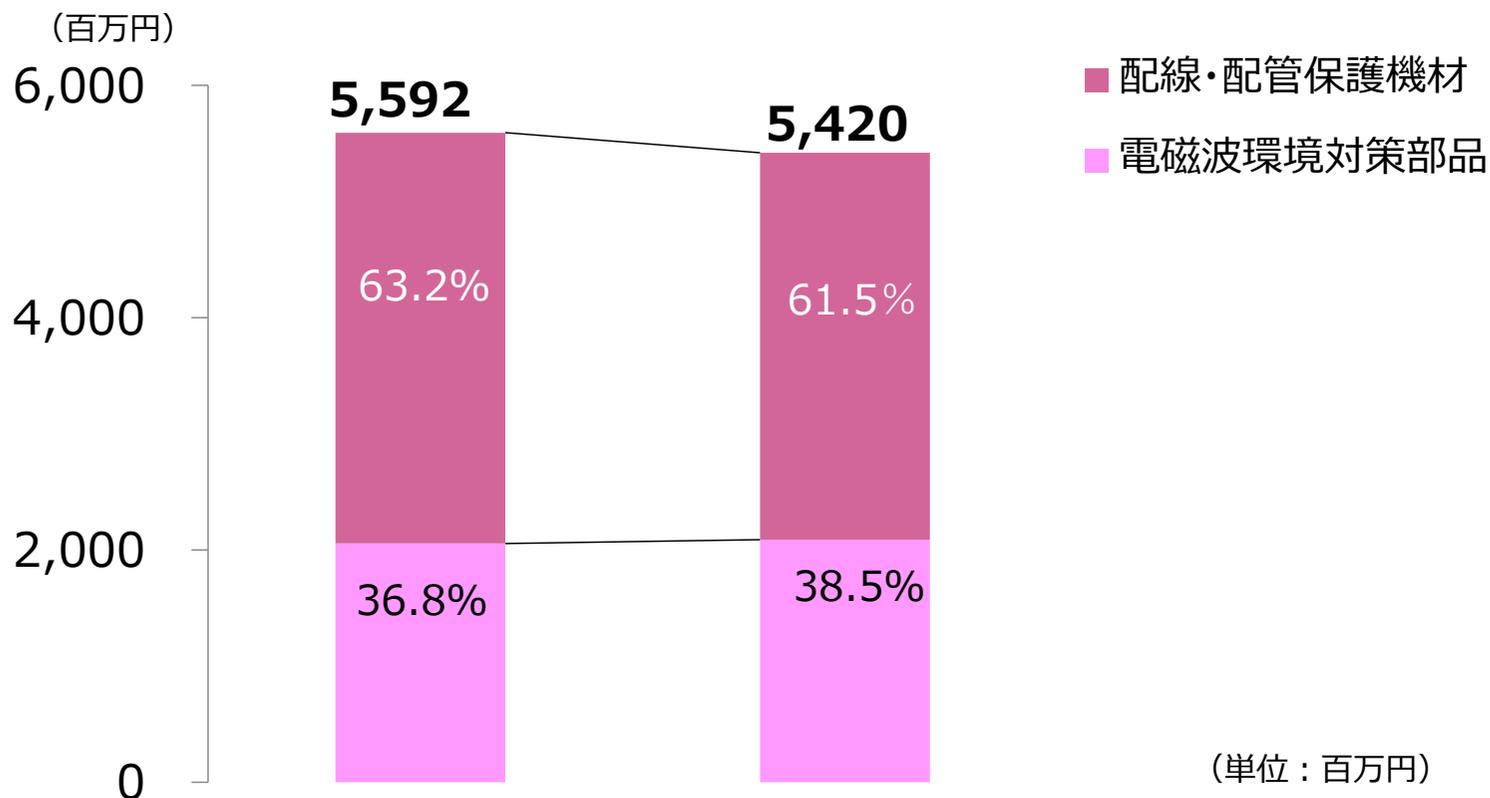
|         | 2024年12月期 | 2025年12月期 | 増減    | 増減率(%) |
|---------|-----------|-----------|-------|--------|
| 売上高     | 5,592     | 5,420     | △ 172 | △ 3.1  |
| セグメント利益 | 348       | 332       | △ 15  | △ 4.6  |
| 受注高     | 5,649     | 5,439     | △ 209 | △ 3.7  |
| 受注残高    | 427       | 382       | △ 45  | △ 10.6 |

- (売上高) 電磁波環境対策部品は増加  
配線保護機材および配管保護機材は減少
- (利益) 配線保護機材・配管保護機材の減収による減益
- (受注) 電磁波環境対策部品が増加  
受注高は配線保護機材および配管保護機材が減少

# セグメント別の状況 ③コンポーネント事業

SEIWA

## 製品群別売上高



|            | 2024年12月期 | 2025年12月期 | 増減   | 増減率(%) |
|------------|-----------|-----------|------|--------|
| ■電磁波環境対策部品 | 2,056     | 2,089     | 32   | 1.6    |
| ■配線・配管保護機材 | 3,536     | 3,331     | △205 | △5.8   |

(単位：百万円)

|              | 2024年12月期<br>期末 | 2025年12月期<br>期末 | 増減      |
|--------------|-----------------|-----------------|---------|
| 資産           | 30,378          | 30,222          | △ 156   |
| 流動資産         | 20,914          | 19,714          | △ 1,199 |
| 仕掛品、原材料及び貯蔵品 | 3,145           | 2,553           | △ 592   |
| 固定資産         | 9,463           | 10,507          | 1,043   |
| 負債           | 13,107          | 11,132          | △ 1,975 |
| 流動負債         | 10,370          | 8,452           | △ 1,917 |
| 短期借入金        | 3,500           | 2,000           | △ 1,500 |
| 固定負債         | 2,737           | 2,679           | △ 57    |
| 長期借入金        | 1,538           | 993             | △ 544   |
| 純資産          | 17,270          | 19,090          | 1,819   |
| 利益剰余金        | 6,858           | 7,855           | 996     |
| 総資産          | 30,378          | 30,222          | △ 156   |
| <自己資本比率>     | 56.8%           | 63.1%           | 6.3%    |

### 主な増減理由

- (資産) 減少：仕掛品、原材料及び貯蔵品が減少
- (負債) 減少：短期借入金および長期借入金の減少
- (純資産) 増加：利益剰余金の増加

- 営業キャッシュ・フロー 税金等調整前当期純利益の計上により21億6百万円の収入
- 投資キャッシュ・フロー 有形固定資産の取得および無形固定資産の取得により127百万円の支出
- 財務キャッシュ・フロー 長期借入金および短期借入金の返済により24億円の支出

(単位：百万円)

|                   | 2024年12月期 | 2025年12月期 | 増減      |
|-------------------|-----------|-----------|---------|
| 営業キャッシュ・フロー       | 981       | 2,106     | 1,125   |
| 税金等調整前当期純利益       | 1,976     | 1,749     | △ 227   |
| 投資キャッシュ・フロー       | △ 203     | △ 127     | 75      |
| 固定資産の取得による支出      | △ 576     | △ 416     | 160     |
| 財務キャッシュ・フロー       | 98        | △ 2,400   | △ 2,498 |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △ 700     | △ 1,500   | △ 800   |
| 長期借入金の返済による支出     | △ 374     | △ 589     | △ 215   |
| 現金及び現金同等物 期中増減額   | 1,022     | △ 413     | △ 1,435 |
| 現金及び現金同等物 期末残高    | 3,609     | 3,196     | △ 413   |

## 2. 中期経営方針について

## 中期経営戦略（2024年12月期～2026年12月期）



「持続可能な社会」へ

**中期経営方針**  
持続可能な組織を実現するために  
Seiwa Way の思想に基づき責任ある行動をする

### ▶ 中期経営方針を実現するための3つの観点

#### モノづくり

製販のチームワークにより、高品質、低コスト、短納期を追求し、常に進化し続ける

#### 市場創出

既存領域から未知の領域へ情報感度を高め、新市場を開拓し、新規事業を創出する

#### 技術

コア技術の強化・ノウハウの継承により、新技術・新製品開発を加速させる

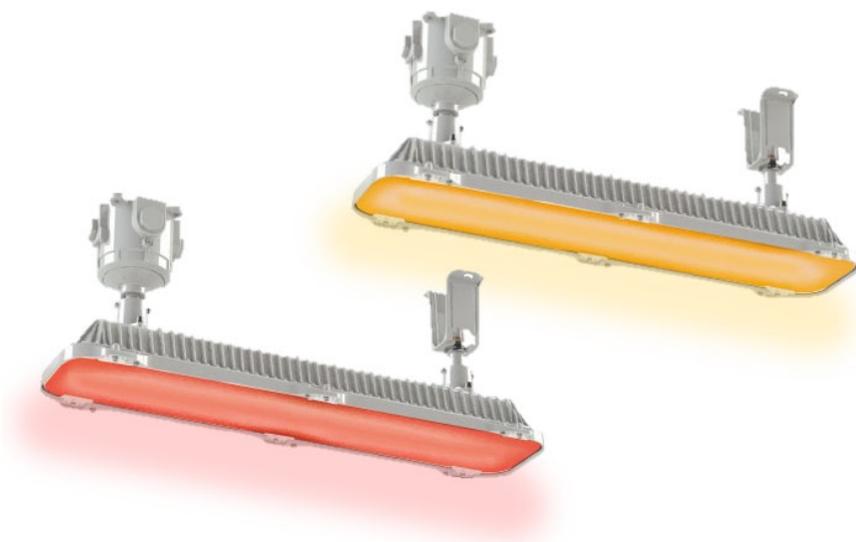
### **3. 当期の取り組み事例について**

## Lighting

照明機器事業

## 視覚で異常や危険を知らせる 「防爆形サインLED灯器具」を発売

- ◆ 常用照明と警告表示を1台で兼ね備えた防爆形サインLED灯器具
  - ・ 注意喚起色は赤色点滅とアンバー色点滅の2種類をラインアップ
  - ・ 水素をはじめとしたあらゆる爆発性ガス・粉じん環境に対応



## Component

コンポーネント事業

## イミュニティ試験（電磁波耐性試験）に特化した「EMC Lab3」を新設

- ◆ロボットや半導体製造装置分野における適用規格を大幅に拡大
- ◆不要な電磁波を測る「エミッション試験」から、外来電磁波への耐性を測る「イミュニティ試験」まで、自社内で一貫した認証サービス



EMC Lab3



EMC Lab1(上)・EMC Lab2(下)

## 次世代アルミニウムイオン電池開発の 安全・低コスト・高容量を実現する正極炭素材料の設計指針を提案

### リチウムイオン電池の課題

- ✓ 希少資源への依存
- ✓ 環境負荷の高さ

### アルミニウムイオン電池のメリット

- ✓ 資源が豊富・低コスト
- ✓ リサイクル性に優れる
- ✓ 安全性が高い

### 研究活動・成果

アルミニウムイオン電池の高容量化に必要な新たな炭素材料の設計指針を提案

### 今後の展望

- ・災害発生時や計画停電等における公共インフラや産業エリアにおいてシステムダウンの回避や照明用の蓄電池として展開
- ・脱炭素社会の実現やエネルギー格差の解消に貢献



## SEIWA SDGs 2029を策定

- ◆ 全社共通の社会課題を3つ特定  
(気候変動・労働生産人口減少・カーボンニュートラル)
- ◆ 「モノづくり」「人・組織」「環境」の領域で、企業活動により、社会課題解決と企業価値向上の両立を目指す取り組みを開始

**SEIWA SDGs 2029**

**3つの社会課題\***  
解決に向けた  
2029年達成  
アクション

- モノづくり**  
事業を通じた社会課題の解決
  - 関連製品およびサービスの販売促進
  - 持続可能なモノづくり体制の構築
  - 資源の有効活用、生産効率を意識したモノづくり
  - 新規事業の創出と研究開発の推進
- 人・組織**  
多様性のある人財づくり
  - 障がい者の雇用創出
  - 女性従業員の割合増加
  - 施工技術者の育成と確保
- 環境**  
脱炭素経営の推進
  - 本社および支社営業所の温室効果ガス削減

**\*3つの社会課題**

- 気候変動
- 労働生産人口減少
- カーボンニュートラル

SEIWA SDGs は経営理念のもと社会貢献と企業価値の向上を両立し魅力ある企業づくりを行う取り組みです

## 4. 2026年12月期の業績見通しについて

# 2026年12月期業績見通し

SEIWA

- 売上高 260億円
- 利益 営業利益 19億円 経常利益 19億70百万円  
親会社株主に帰属する当期純利益 13億30百万円

(単位：百万円)

|                     | 2025年12月期 | 2026年12月期<br>予想 | 増減    | 増減率(%) |
|---------------------|-----------|-----------------|-------|--------|
| 売上高                 | 25,385    | 26,000          | 614   | 2.4    |
| 情報機器                | 9,531     | 9,400           | △ 131 | △ 1.4  |
| 照明機器                | 9,905     | 10,400          | 494   | 5.0    |
| コンポーネント             | 5,420     | 5,800           | 379   | 7.0    |
| その他                 | 527       | 400             | △ 127 | △ 24.2 |
| 営業利益                | 1,648     | 1,900           | 251   | 15.2   |
| 経常利益                | 1,741     | 1,970           | 228   | 13.1   |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 1,232     | 1,330           | 97    | 8.0    |

公共設備関連：インフラ整備などの公共事業の継続、政府のカーボンニュートラル施策を背景とした照明器具のLED化促進を予想

民間設備関連：2027年蛍光灯製造禁止を背景に、国内の設備投資において、LED照明器具の需要が堅調に推移すると予想

## 事業別の見通しと方針



見通し：インフラ整備のための公共事業の継続  
方針：期初の受注残高に加えて更なる受注の確保  
製販連携による確実に効率的な生産と品質の確保



見通し：政府のカーボンニュートラル施策を背景に照明器具のLED化が促進  
2027年蛍光灯製造禁止を背景にLED照明器具の需要が堅調に推移  
方針：LEDトンネル照明器具の新製品を中心とした受注の確保  
LED照明器具の拡販と多機能照明製品やシステム製品を中心とした製品ラインアップの拡充で市場のシェアを拡大

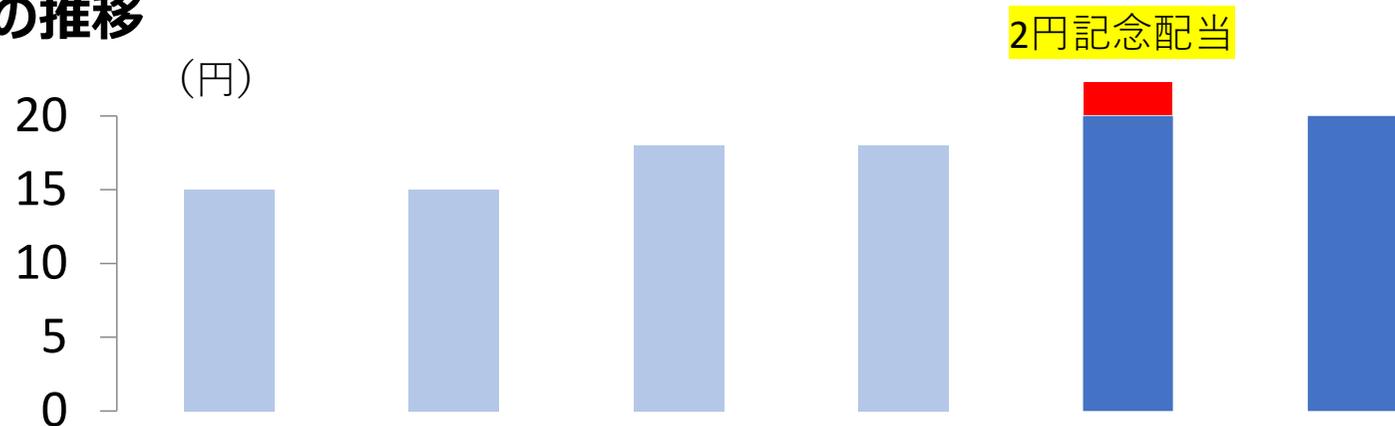


見通し：国内の設備投資が増加傾向  
方針：新製品開発と電波暗室を活用したソリューション営業活動による市場の拡大  
および新市場の開拓

※全事業において生産性の向上とコスト削減による収益性の改善を図っていく

## 5. 株主還元について

## ■ 1株当たり配当の推移



2円記念配当

| 決算年月           | 21/12 | 22/12 | 23/12 | 24/12 | 25/12 | 26/12 |
|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1株当たり配当額 (円)   | 15    | 15    | 18    | 18    | 20    | 20    |
| (うち1株当たり中間配当額) | (-)   | (-)   | (-)   | (-)   | (-)   | (-)   |

## ■ 配当方針

株主に対する安定配当の維持と将来の事業展開のための内部留保の充実を考慮して、毎事業年度における業績と財務状況等を総合的に勘案して決定する

## ■ 当期の配当について

当社は、2025年10月に創業80周年を迎えました。つきましては、普通配当の18円に加え記念配当として1株当たり2円の配当を実施いたします。

# 皇和電機株式会社

TEL: 0774-55-8181

FAX: 0774-58-2034

E-mail: info@seiwa.co.jp

<https://www.seiwa.co.jp>

当資料には、2026年3月2日時点の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替変動等に関するリスクや不確定要素により、実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。

◆当資料の計算方法について◆

数値は百万円単位で表示し、百万円未満を切り捨て  
%（パーセント）で表示する場合は、小数第1位未満を四捨五入  
増減額および増減率等は、円単位で算出しております。